

# 学クラ新聞

第22号  
Vol.2

## タブレット端末を授業の演習で有効活用

～ 兵庫県 明石市立人丸小学校 / 大久保中学校 ～

学クラ新聞第22号でご紹介した中崎小学校に続き、GIGAスクール端末が導入されたあとの明石市内の学校での取り組みをご紹介します。明石市では、児童生徒がiPadで、ロイロノート・スクールにログインし、みんなの学習クラブ（学校ID版）とみんなの学習クラブタブレット（個人ID版）の両方を活用しています。今回は、授業の演習でみんなの学習クラブを活用している2校の取り組みをご紹介します。



### ■ 明石市立人丸小学校

授業のまとめにみんなの学習クラブタブレット（個人ID版）にログインして学習したいプリントを選択します。ノート、またはタブレット上に書いて学習しています。



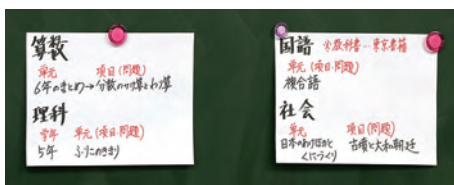
### ■ 明石市立大久保中学校

英語の時間にみんなの学習クラブ（学校ID版）のプリントをロイロノート・スクールで配信して文法演習を行っています。

実際の授業の様子を動画でご覧いただけます ▶



個人でログイン



最初に学習するプリントを提示

## 授業の演習にタブレットで主体的な学習 / 明石市立人丸小学校

人丸小学校では、授業の演習時間などでのみんなの学習クラブタブレットにログインして活用しています。

### ◆ 先生の準備

先生は、最初に学習するプリントをあらかじめ選んでおきます。また、ロイロノート・スクール上でログインするために、ログインページのリンクを児童に配信する準備をしておきます。

### ◆ 授業の演習で

ログインページのリンクをロイロノート・スクールで児童へ配信します。児童は個人IDでログインします。最初に先生から課題プリントを提示しました。今回は、1学期のまとめの時間だったので4教科から課題を出しました。課題を終えた児童から、次に学習したいプリントを自由に選んで学習を進めていきます。

### ◆ 「タブレットに書き込む」「ノートに書く」を児童自身で選ぶ

児童は「タブレットに書き込む」か「ノートに書く」か、どちらが自分にとって学習しやすいかを選んで、学習しています。



### ◆ 紙に書くことも大切にしたい

みんなの学習クラブでは児童自身で問題を選択できるので、先生がプリントを増刷する時間を短縮することができました。学習する際は、ノートとタブレットのどちらに書くかを児童が選んでいます。直接タブレットに書きたい児童は、ペンがないので今は指で書いています。ただ、学習の内容によっては、きちんと紙に書いて学習してほしい部分もあります。その時はノートにしっかり書くように指導するなど、場面に応じて工夫をしています。

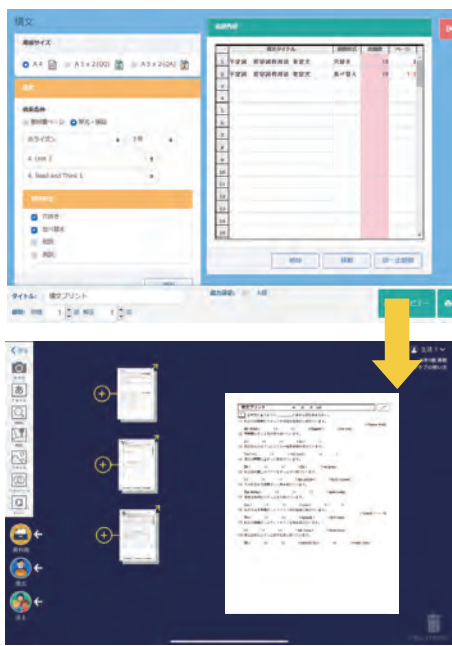
## 授業の演習にロイロノート・スクールでプリントを配信/ 明石市立大久保中学校

大久保中学校の英語の授業では、先生から、みんなの学習クラブのプリントデータをロイロノート・スクール上で配信して、活用しています。生徒は、プリントが届いたらタブレット上に書き込んで学習します。活用するプリントも、「iプリ」・「編集プリント」・「構文プリント」・「単元テスト」と、さまざまな種類のプリントを授業内容に合わせて選択しています。

### ◆先生の準備

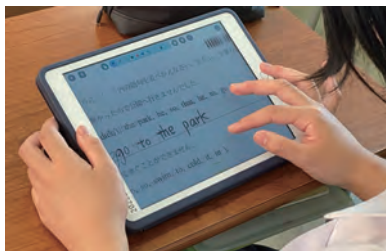
先生は授業が始まるまでに、みんなの学習クラブの学校ID版より、プリントデータをダウンロードし、ロイロノート・スクールデータへ貼り付けておきます。このとき、問題と解答をセットにして準備します。先生はクラスでの答え合わせがしやすいよう、解答部分を白ペンで隠しておきます。授業中に、隠しておいた部分を消しゴムツールで、見えるようにしながら答え合わせをしていきます。

みんなの学習クラブからダウンロードした問題と解答データをロイロノート・スクールに貼ります。



### ◆先生からプリントデータを配信

生徒は、授業の最初にロイロノート・スクールにログインします。この日の授業では、文法項目の解説をしたあとの文法の演習に、先生があらかじめ準備した「構文プリント」と「編集プリント」データを生徒に配信しました。生徒は先生から送られてきたプリントを受け取り、ロイロノート・スクールの書き機能を使って、タブレット上に書き込んで学習を進めます。



書きやすい大きさに拡大して書いています

### ◆クラスで答え合わせ

個の学習を終えたら、クラス全体で答え合わせをしていきます。先生は、スクリーンにロイロノート・スクールに保存した解答を提示しています。あらかじめ白ペンで隠しておいた解答部分を消しゴムツールで少しずつ見せながら、答えを確認していきます。答え合わせが終わったら、解答を生徒に配信します。生徒は、解答と問題を線で結んで保管しておきます。



### 活用してよかったこととタブレットを活用する工夫

#### ◆プリントが豊富にあるので教材作成の時間を短縮できた

みんなの学習クラブは、プリント量が豊富なので、教材作成の時間が短縮できました。また、タブレットが導入されたことで、ロイロノート・スクール上でプリントデータを簡単に配信できるようになりました。印刷していた時よりも、プリントを準備する時間もさらに短縮されました。

#### ◆繰り返し学習できるよう解答とセットで配信

プリントは授業で活用するだけでなく、生徒が授業後に繰り返し学習できるように、先生からは必ず問題と解答をセットでプリントデータを配信します。ロイロノート・スクールに書き込んで学習したプリントはコピーして、書いた文字を削除すると、生徒はもう一度学習することができま